

# 京都市 新型コロナウイルス感染症対策補正予算（第2弾）

## ① 令和2年度5月補正予算 42億円

新型コロナウイルス感染症対策の補正予算の第1弾として2,288億円の4月補正予算を編成

第2弾として、緊急事態宣言の延長を踏まえた5月補正予算42億円を感染拡大防止対策と市民生活・京都経済の下支え・支援の二本柱で編成

5月11日からの中小企業等緊急支援補助金の申請状況も踏まえ、更なる対策（第3弾）を5月市会に追加提案予定

## ② 「京都市新型コロナウイルス感染症対策支援 支え合い基金（仮称）」の設置条例を5月市会に提案

**感染拡大防止対策 37億8,400万円**

**医療・検査体制の充実**

- 感染患者を入院で受け入れる医療機関等に対する支援金の創設
- 妊婦を対象としたPCR検査費用の支援
- 病院，福祉施設，家庭等において，症状の有無にかかわらず，  
医師の判断でPCR検査を実施

**「新しい生活様式」の構築**

- 児童生徒のオンライン学習環境の整備
- 国保等の窓口の混雑解消対策 など

市民生活・京都経済の下支え 4億2,300万円

市民による京都の魅力再発見

- 飲食店デリバリーサービスの利用促進
- 京都で泊まり，京都でお食事

「誰一人取り残さない」福祉の充実

- 国の雇用調整助成金の対象とならない障害者就労支援施設利用者への工賃支援
- ホームレス自立支援事業の充実

文化芸術活動緊急奨励金の充実

多くの皆様の連帯による幅広い支援の仕組みと医療機関への支援金の創設

## 京都市新型コロナウイルス感染症対策支援「支え合い基金」(仮称)の設置

- 感染拡大防止の最前線で働く医療従事者の皆様に感謝の気持ちを伝えるため、「二条城ブルーライトアップ」を実施
- 市民・事業者・医療機関・医療従事者をはじめとした多くの方々を支援する寄付金を受付中
- 受け入れた寄付金を積み立てる基金の設置条例を5月市会に提案



帰国者・接触者外来を設置する医療機関 及び  
感染患者を入院で受け入れる医療機関に対する支援金の創設 **1億6,500万円**

帰国者・  
接触者外来  
(現在13箇所)



1医療機関当たり  
300万円

入院  
受入れ



患者1人当たり  
30万円

## 中小企業等緊急支援補助金の申請受付中（5月11日～15日）

京都府の休業要請の対象業種で休業された事業者等はもとより、とりわけ 厳しい状況に置かれている幅広い事業者等への支援を行うため、4月補正予算で10億円の独自の助成制度を創設

府の休業協力事業者に対する支援金に加え、市の補助金を合わせて受け取ることも可能とした制度設計

→申請状況を踏まえ、補助金の増額を5月補正で追加提案する予定

対象：①市内の中小企業，小規模事業者，フリーランスを含む個人事業者の方等

②売上が前年同月比で50%以上減少している方

補助金額：上限30万円

補助率：売上が50%以上減少の方 商店会業界団体等 3/4以内

売上が80%以上減少の方 4/5以内

## 飲食店デリバリーサービスの利用促進 5,000万円

出前館と連携して、京都の料理屋さん等の食文化を家庭で味わっていただく。外出抑制等の感染拡大防止と厳しい状況にある飲食店等の事業の継承・発展へ。

市民

1,000円以上注文で**500円分のポイント還元**  
(次回利用時にポイント使用) ※本市では1/2相当額を負担

京都の料理屋さん等の食文化を家庭で味わっていただく。

飲食店等

**配達等手数料 40% → 23% (△17%)**  
サービス利用料△10% (10% → 0%) を本市が助成  
配達代行手数料△7% : 出前館が負担  
**初期登録手数料 (2万円) 無料** : 出前館が負担

※出前館においては、コロナ禍による離職者・学生の雇用機会を創出

今まで出前サービスを実施されてこなかった料理屋さん等が新たな顧客を獲得する機会とする。

## 市民による京都の魅力再発見 2億円

外出自粛が緩和される段階で、市民が京都に泊まり、京都でお食事をしていただき、京都の奥深い魅力の再発見につなげる

市民

宿泊施設・飲食店で市民向け特別プランを提供・堪能  
利用者に抽選で、伝統産業製品、市内産食品等をプレゼント  
(1万円以上3,000点準備)

宿泊施設

本事業に参加いただく宿泊施設に  
準備金：5万円(宿泊プラン企画)、3万円(日帰りプラン企画)  
宿泊支援金：割引等への支援金を交付  
上限10万・20万円(施設規模に応じる)等

宿泊施設や飲食店を御利用いただき、京都の奥深い魅力の再発見につなげる。

京都市文化芸術活動緊急奨励金（第2弾） 5,000万円

- 展覧会・公演等の中止・延期が相次ぎ、制作・発表の機会が失われている中であっても、文化芸術の担い手の活動を支援するとともに、市民が文化に親しむ機会を確保する制度を4月補正予算で創設（5,000万円）
  - 応募期間：5月7日～17日
  - 補助金額：上限30万円
- 今回、本事業の趣旨に御賛同のうえ、いただいた寄付金（3,000万円 ※（株）コーエーテクモゲームス）も活用して予算額を倍増。1億円規模に充実